

日野町で地域おこし協力隊として活動する協力隊(㊄)。毎月出される「あるお題」について、日ごろの活動報告を交えながら答えちゃいます！

今月のテーマ

ズバリ「私の先取り〇〇」

時には先を読む力が必要になることも…。今、メンバーが何かに向けて取り組んでいること教えて！

▼協力隊の情報はコチラでもチェックできるよ★

公式 Facebook ページ
アカウント名：日野町地域おこし協力隊
URL：https://www.facebook.com/chikiokoshi.hino/



【一口メモ】①出身地 ②所属団体 ③遠くに出かけるなら

坂田龍之介 RYUUNOSUKE SAKATA



My ホダ場づくり

今、自分のホダ場(しいたけの畑)を作っています。木を切り出して道を整備してホダ木(しいたけの生える木)を並べて完成なのですが、切り出しがとても大変です(笑)

①東京都 ②日本きのこセンター ③(暑いので)北海道

打越仁詞 HITOSI UCHIKOSI



独り立ち。3年後を見据えて

自分が現在取り組んでいることは、3年後に向けての生活の糧、仕事づくりです。協力隊のみんなと話し合ったり、いろいろなことにチャレンジしてみたり。任期終了後に、仕事として成り立つよう、いろいろなことを吸収していきたいです。

①大阪府 ②菅福元気邑 ③山形県尾花沢市 銀山温泉

ふだん何してんの？
みんなの素顔を
見せちゃいます♪

協力隊通信



川北皓貴 KOKI KAWAKITA

Go to アグリロード

僕は農業をメインに将来を考えています。とはいえ、4月に始めたばかり…。分からないことだらけですが、少しでも早く成長できるように日々頑張っています。



①山口県 ②菅福元気邑 ③北海道

久保田航平 KOHEI KUBOTA

草刈りスキルを磨く

私の先どり目標は、草刈りが上手くなる事です。最近、草刈りの依頼が多いので、早く上手くなって、依頼をどんどんこなして行きたいです。

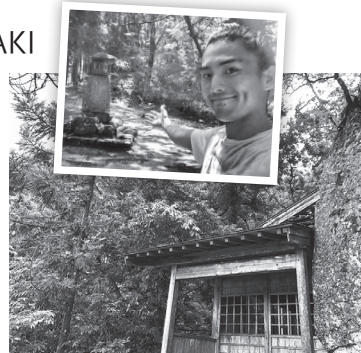


①大阪府 ②菅福元気邑 ③ドイツ

家崎耕平 KOHEI IESAKI

人を呼び込む。先取り名所探し！

日野町の隠れ名所を探しています。たとえば、中菅の不動ヶ嶽。お堂まであがるのは大変ですが、ヨガや瞑想にピッタリの静謐な空間なので、町外のヨガ人に大ウケしそう！



①神奈川県 ②菅福元気邑 ③妻と出会った国・アイルランド

小河久人 HISATO OGAWA

販路の確保&拡大

協力隊卒業後を見据え、日野で農業を生業にできるよう、いろいろなことに取り組んでいます！例えば、金持テラスひのに大量出荷したり、関西・関東のレストラン・カフェに購入してもらえるよう交渉してみたり！



①大阪府 ②菅福元気邑 ③かつてのホームステイ先・カナダ

町史編さんだより



【写真】町制40周年記念式典で、町民歌を披露するコーラスグループアザレア、合唱団おしどりたち

『まちのシンボル』

日野町が誕生し60年。その間に町章をはじめ、町民憲章や町の花、木、鳥、町民歌などを、まちの象徴（シンボル）として制定しました。その経緯などを紹介します。



町章

町章は、昭和35年4月に制定しました。町内をはじめ全国各地から寄せられた応募作品630点の中から審査の結果、選ばれました。日野町の「ヒノ」を円とつばさをもつて図案化したもので、つばさは躍進を意味し、町の和と協調を意味し、町の限りなき前進と発展を象徴しています。また鳥は鳥取県を、円は郡の中心をも表しています。

町の花・町の木

町の花「ツツジ」・町の

町民憲章（町民の誓い）

日野町町民憲章

わたくしたち町民は、美しい自然と先人の足跡を受け継いでいます。この郷土をいつくしみ、連帯して活力ある豊かな町を築くために憲章を定めました。すすんで、これの実現につとめましょう。

1. 人権を重んじ、いのちとくらしを大切にしましょう。
1. よりよく生きるために、いつまでも学ぶ心をもちましょう。
1. すすんで気力と体力を養い、いきいきと働きましょう。
1. 環境を整え、すすんで資源と公共の場を大切にしましょう。
1. やさしい心を育て、すすんで福祉のまちをつくりましょう。

昭和54年11月5日制定

木「スギ」は、昭和53年1月1日に制定しました。

①町民が十分受け入れやすく愛され、植栽、植樹が容易である②趣味と実益を兼ね備えた品種で、町を宣伝できるもの③後世に残る品種で町民の心を表わしたもののなどの選定基準を基に町民から公募し、これを参考に選定委員会が決定されました。応募者は636人、それぞれのトップは、花がツツジ（345票）、木ではスギ（151票）でした。

町民憲章

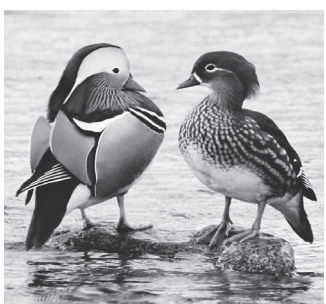
は、昭和54年11月5日に制定しました。日野町が誕生して20周年、この「20歳になった日野町」において、「さらに町民が連帯意識を深め」「心を一つにして郷土を愛し」「誇りとして」「お互いに手をつなぎ合い」「住みよい」「夢と活力のある町を築く」ための生活目標としています。

町の鳥

町の鳥「オシドリ」は、平成21年11月8日に制定しました。日野町制施行50周年、半世紀を迎え、さらに羽ばたくまちを



▲町の花「ツツジ」



▲町の鳥「オシドリ」

指すものです。オシドリグループの保護活動により、日野町は「おしどりの住むまち」として広く知られています。夫婦仲の良い例えで知られ、昭和39年に、鳥取県の鳥にも制定されています。

町民歌

町民歌「きらりこの町」は、平成11年11月10日に制定しました。町制40周年を記念し、親しみやすい、未来へのメッセージとして歌いつがれる日野町町民歌の歌詞を募集、応募があった63編のなかから選ばれました。

この詞に、作曲家の丸山和範さんが曲をつけ完成しました。歌手ダ・カーポと町内のコーラスグループによる歌や演奏を収録したCDも作り、記念品として全戸に配布しました。

町民ミュージカルでは毎回披露され、また夏休みや冬休み期間の夕方には防災無線で曲が流れるなど、今も歌いつがれ、親しまれています。